

Yamanashi Wind Philharmonic Concert 2024

# 山梨ウインドフィルハーモニック 演奏会

## 中学生特別バンドによる プレコンサート

音楽祭のプレリユード / A.リード  
ノヴェナ / J.スウェアリンゲン

山梨県内の中学生有志による中学生特別バンドを編成いたします。鈴木英史先生による指導のもと、プロの演奏家を交えた合同ステージでの中学生特別バンドの素晴らしいサウンドとエネルギッシュな演奏をご期待ください！

### 参加者募集中！

現在、出演者の募集を行なっています。興味のある中学生は下記の応募フォームからご応募ください。才能溢れる中学生の皆さんのご参加をお待ちしております！



## 吹奏楽のための序曲

F.メンデルスゾーン

オーボエと吹奏楽のための

## グリンカの主題による変奏曲

N.リムスキー=コルサコフ オーボエソロ / 前嶋弓香

## 吹奏楽のための第一組曲

G.ホルスト

## 吹奏楽のための協奏曲

G.ジェイコブ

[指揮]  
鈴木 英史



[団内指揮]  
平出 新 / 古屋 雄人

2024. 3/3 | 日 |

YCC 県民文化ホール 小ホール

開場 13:30 開演 14:00

一般 1,500 円 / 高校生以下 1,000 円

※未就学児無料 / 小学生 500 円

[チケット取り扱い]

お取り扱い窓口: YCC県民文化ホール / 内藤楽器本店  
専用フォームからもご予約が可能です。

<https://yamanashi-wind-philharmonic.jp/ticket/2024/>

[お問合せ] YWP 事務局 (古屋)

TEL : 090-3547-6349 / MAIL : yamanashi.w.p@gmail.com

[主催] 山梨ウインドフィルハーモニック [後援] 山梨県吹奏楽連盟



チケットのご予約

本公演は、山梨メセナ協会の助成を受けています。







## 指揮 鈴木 英史 *Eiji Suzuki, Conductor*

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学院音楽研究科作曲専攻修了。安宅賞、第11回日本管打・吹奏楽アカデミー賞(作編曲部門)、外務省在外公館長表彰等を受章。東京2020オリンピック・パラリンピック開閉会式式典にて作品が使用される。2022年度全日本吹奏楽コンクール課題曲、2016年台湾クリニック課題曲委嘱。日本スリランカ国交60周年記念、シカゴミッドウエストクリニック、WASBE、作曲編曲ワークショップ(台湾・シンガポール・マレーシア・スリランカ)など内外で活躍。バンドジャーナル誌 TOPICS 主筆、尚美ミュージックカレッジ専門学校特別講師、洗足学園大学講師。



## オーボエ ソロ 前嶋 弓香 *Yumika Masjima, Oboe*

国立音楽大学附属高校音楽科、国立音楽大学演奏学科弦管打楽器専修オーボエ専攻卒業。尚美ミュージックカレッジディプロマ科修了。山梨同窓会くにたちコンサート、山梨県立ちコンサートに出演。モーツァルトカンマーオーケスターの一員として、日本モーツァルト協会の例会に出演。オーボエを脇岡総一、杉浦直基、小林裕の各氏に、室内楽を杉浦直基、中川良平の各氏に師事。また、ハンスイェルク・シェレンベルガーの指導をうける。



## 沖田 彩歌 *Flute*

甲斐清和高等学校音楽科卒業。桐朋学園大学音楽学部卒業。第18回日本ジュニア管打楽器コンクール高校部門金賞(最高位)第22回日本演奏家コンクール木管楽器部門大学の部1位。ソリストとして東京フィルハーモニー交響楽団、N響団友オーケストラと共演。これまでにフルートを村松治美、小出信也、飯嶋和久、堀井恵、神田寛明、梶川真歩の各氏に師事。



## 三森 美玲 *Bassoon*

山梨県甲府市出身。高校1年生から霧生吉秀氏のもとでファゴットを始める。東京音楽大学器楽専攻科卒業。室内楽や吹奏楽などの演奏活動を行いながら、講師として後進の指導にもあたっている。これまでにファゴットを霧生吉秀、菅原暉 両氏に師事。



## 阿部 薫 *Clarinet*

北杜市小淵沢町出身。県立甲府工業高校を経て武蔵野音楽大学卒業。現在はフリーランスのクラリネット奏者として室内楽やオーケストラなど幅広い活動を行なっている。後進の指導も積極的に行っており、吹奏楽指導にも力を入れる。好きな作曲家はベートーヴェン、シューベルト、ブラームス。やまなしジュニアオーケストラ、内藤楽器大人の音楽教室各講師。



## 青山 三千花 *Trumpet*

山梨県甲斐市出身。昭和音楽大学短期大学部卒業。現在はトランペット奏者として演奏活動を行うとともに、後進の指導にあたっている。第29回山梨県管打楽器ソロコンテストに於いて金管楽器の部で第一位を受賞、ならびに山梨県知事賞に選ばれる。これまでにトランペットを平木仁氏、室内楽を服部孝也氏に師事。



## 渡邊 純子 *Horn*

鳥取県出身。鳥取県立鳥取東高等学校を経て、山梨大学教育人間科学部音楽教育卒業、同大学院修了。武蔵野音楽大学別科修了。第25回日本クラシック音楽コンクールホルン部門一般の部第3位(1位、2位該当者なし)入賞。これまでにホルンを大内邦晴、今井仁志、小田井友信の各氏に師事。現在フリーランスのホルン奏者として演奏活動を行うとともに、社会人オーケストラや学校などで指導を行なっている。



## 古沢 充 *Tuba*

東京都出身。武蔵野音楽大学卒業。チューバを故 貝島克彦氏、多戸幾久氏、牛尾正明氏に、室内楽を戸部豊氏に師事。数年間の某有名テーマパークでの演奏を経て、現在フリー奏者としてオーケストラ、吹奏楽、レコーディングその他で活動。吹奏楽のビデオマガジン「Winds」vol.145にはソリストとして出演。Ensemble Vita、Vivid Brass Tokyoメンバー。渋谷区青少年吹奏楽団、スガナミ楽器ミュージックサロン 町田(チューバ、吹奏楽)各講師。相模原音楽家連盟 会員。



## 曲淵 俊介 *Percussion*

国立音楽大学卒業。卒業後は紅白歌合戦、MUSIC STATION 等テレビ番組でのバンドサポート、Sonic Interaction 2015 にてエレクトロニクスの Cort Rippe 氏との Duo での共演や、ファイナルファンタジー等ゲーム音源への参加、ライブ、CDレコーディングの参加等、幅広いジャンルでの演奏活動を行っている。万里の長城国際音楽コンクール入賞「上野信一&フォニックスレレクション」メンバー。Percussion Unit「Paltissimo!」客演首席奏者



## 山内 花 *Oboe*

国立音楽大学附属高等学校卒業。国立音楽大学音楽学部を経て洗足学園音楽大学大学院音楽研究科器楽専攻修士課程修了。これまでにオーボエをフィリス・ラニーニ、脇岡総一、杉浦直基、小林裕の各氏、室内楽を千葉直樹、板倉康明の各氏に師事。現在はソロ、室内楽のほかオーケストラ等、クラシックのみならず、ポップス等様々な分野で活動している。



## 橋本 雪子 *Clarinet*

山梨県出身。武蔵野音楽大学卒業。県内高校在学中、山梨県管打楽器ソロコンテスト第1位ならびに特別賞受賞。長野アスペンミュージックフェスティバルに参加。大学在学中も同音楽祭のフェスティバルオーケストラのメンバーとして選出され、研鑽を積む。クラリネットを山本正治、堀川豊彦、ヨアキン・ヴァルデベニェスの諸氏に師事、室内楽を中川良平氏に師事。現在、山梨県内を中心に演奏活動、後進の指導にあたっている。



## 加藤 里志 *Saxophone*

第25回日本管打楽器コンクール入賞。現在、国内外でソリストとして活動する他、サクソフォーン・クァルテットをはじめとする室内楽、また在京オーケストラへの客演、吹奏楽公演にも多数出演。2021年には、ブルーオーラ SQ のテナー奏者としてNHK番組「クラシック倶楽部」に出演。アルバム「Melodia Sentimental」がレコード芸術誌の特選盤に選定。現在、東邦音楽大学、甲斐清和高校音楽科講師。



## 直井 紀和 *Trombone*

洗足学園音楽大学を卒業。渡瑞。バーゼル音楽大学での修士課程を修了の後、2011年バーゼル交響楽団の研修生として研鑽を積む。2013年よりバーゼル室内管弦楽団 2/3 番奏者を務め、2016年ブランドンブルク州立歌劇場コトブスの 2/3 番契約団員として在籍し契約満期に伴い帰国。帰国後は、バウバ・コレギウム・ジャパンや群馬交響楽団等のオーケストラへの客演や室内楽で精力的に活動している。MCF オーケストラとちぎとロンボーン奏者、尚美ミュージックカレッジ専門学校非常勤講師。



## 川野 聡子 *Euphonium*

山梨大学教育学部附属中学校、山梨県立甲府南高等学校理数科を経て、東京音楽大学を卒業。芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー第1期生。ユーフォニアムを外面祥一郎、岩黒綾乃、山本孝、幡野武の各氏に師事。目標を達成する原動力を自然界から得て形にしていこうことを志し、フリーランスの奏者として吹奏楽団への客演のほか、ソロ、アンサンブルなど幅広く活動する。東京音楽大学(吹奏楽アカデミー)非常勤講師。



## 田中 佑司 *Percussion*

1980年山梨県甲府市生まれ。本能的に楽器を操る音楽家。幼少時代から楽器に囲まれた環境から、物心つく頃には音と遊ぶように。武蔵野音楽大学器楽学科卒業後は、自分の居場所を見つけるように様々なアーティストとセッションを繰り返す。今まで共演してきた多くの音楽家とのセッションを経て、ライブコンサートや音楽制作、映画サウンドラや舞台音楽など、様々なシーンでその場を盛り上げている。ジャンルはもとより楽器間さえも飛び越え、その本能的に今日も音楽と戯れ中。

Yamanashi Wind Philharmonic は、管・打楽器の持つ音楽性の探究、吹奏楽を通じた本質的な音楽表現の思索、さらには地域音楽文化の振興を目指した楽団である。山梨県出身の音楽大学 / 教育大学音楽専攻卒業生・在学学生を中心に精力的に音楽活動を行っているメンバーが集まることにより、ハイクオリティな演奏を目指すとともに、活動を通して刺激し合うことで、技術向上へつなげることを目的の一つとしている。2013年1月に初めての演奏会を開催し、鈴木英史氏をゲストに迎え、作曲家の視点からのアドバイスをもとに音楽表現の根幹に迫る演奏を目指す。